

# 阿波の治安

令和2年版



安全安心を誇れる徳島県の実現  
～県民を守る「力強い警察」の確立～

徳島県警察本部

*Tokushima Prefectural Police*



はじめに

令和元年中の刑法犯認知件数は、前年と横ばいの状況でありましたが、子どもや女性が被害に遭う児童虐待やストーカー事案の認知件数が引き続き高い水準で推移するなど、依然として予断を許さない状況にあります。

また、交通事故発生件数は減少傾向が続いているものの、依然として高齢ドライバーによる交通事故や夜間の事故が多い状況にあります。さらに、台風等の集中豪雨被害や今後発生が懸念されている南海トラフ地震など、引き続き多くの課題があります。

県警察では、こうした課題や県民の皆様のニーズに応えるため、平成27年以降、警察署の統合を進め県下を10署体制としたほか、更新免許証の即日交付を行う運転免許センターを阿南・阿波両市に開設するなど、組織体制や業務の見直しを行ってまいりました。

これら施策の効果を皆様に実感していただくとともに、安全で安心な暮らしを願う県民の期待に応えられるよう、今年度の運営指針として「安全安心を誇れる徳島県の実現～県民を守る『力強い警察』の確立～」を掲げ、身近な犯罪の抑止、重要犯罪等の徹底検挙、交通死亡事故の抑止、大規模災害・テロ等への対処、組織基盤の強化の5つの重点項目の下、約2千人の警察官・警察職員が一丸となって、日々の業務に取り組んでまいります。

もとより治安の維持・向上はひとり警察のみで達成できるものではありません。

皆様には引き続き、県警察の活動に対して御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和2年 6月  
徳島県警察本部長

根本 純史

# 目 次

はじめに

令和元年中の各警察署の行事紹介	1
-----------------	---

## 第1 徳島県警察のしくみ

1 徳島県公安委員会	5
2 警察署協議会	5
3 徳島県警察の組織	5
4 徳島県警察の体制	6
5 警察音楽隊	6

## 第2 徳島県の治安情勢

1 刑法犯の認知・検挙状況	7
2 街頭犯罪・侵入犯罪の認知状況	7
3 重要犯罪の認知・検挙状況	8
4 交通事故の発生状況	8
5 110番通報の受理状況	9

## 第3 徳島県警察の治安対策

<b>1 身近な犯罪の徹底抑止</b>	
(1) 特殊詐欺被害状況	10
(2) 犯罪の起きにくい社会づくり	10
(3) 地域安全活動の推進	11
(4) 子供と女性を犯罪被害から守る対策の推進	11
(5) 少年非行防止対策の推進	12
(6) 福祉犯対策の推進	13
(7) 生活経済事犯対策の推進	13
(8) 生活環境事犯への対応	13
(9) サイバーセキュリティ確保施策の推進	13
(10) 犯罪被害者等支援の充実	14
<b>2 重要犯罪等の徹底検挙</b>	
(1) 初動捜査活動の強化	15
(2) 重要凶悪未検挙事件への捜査協力依頼	15
(3) 総合的な暴力団対策の推進	15
(4) 薬物対策の推進	16
(5) 銃器対策の推進	16
(6) 犯罪鑑識活動の徹底	17

### 3 交通死亡事故の徹底抑止

(1) 高齢者の交通事故防止対策の推進	18
(2) 夜間事故防止対策の推進	19
(3) 全席シートベルト着用に向けた取組	19
(4) 自転車安全利用の推進	19
(5) 飲酒運転を許さない県民意識の醸成	20
(6) 交通マナー向上に向けた取組	20
(7) 効果的な運転者施策の推進	21

### 4 大規模災害等への徹底対処

(1) 南海トラフ地震等自然災害対策の推進	23
(2) テロ対策の推進	23
(3) 機動隊の活動	23

### 5 組織基盤の徹底強化

(1) 若手警察職員の早期戦力化への取組	24
(2) 警察職員の採用	24
(3) 女性警察官の採用・登用の拡大	24
(4) 新任警察官の教育訓練	24

## 第4 トピックス

警察署を統合しました	25
全国初！！水素で走る燃料電池パトカーのご紹介	26

## 警察署

### 県下警察署管轄区域



警察署名	所在地	電話番号	FAX番号
徳島中央警察署	徳島市中洲町1丁目18-2	(088)624-0110	(088)624-0284
徳島名西警察署	徳島市庄町3丁目5	(088)632-0110	(088)632-0248
(石井庁舎)	名西郡石井町石井字石井1339-1	(088)674-0110	(088)674-0129
徳島板野警察署	板野郡北島町鯛浜字川久保211-1	(088)698-0110	(088)698-0129
(板野庁舎)	板野郡板野町大寺字大向34-1	(088)672-0110	(088)672-0474
鳴門警察署	鳴門市大津町吉永755-7	(088)685-0110	(088)685-0135
小松島警察署	小松島市日開野町字崎田26	(0885)32-0110	(0885)32-4707
阿南警察署	阿南市富岡町トノ町1-4	(0884)22-0110	(0884)22-7616
牟岐警察署	海部郡牟岐町大字中村字山田2-1	(0884)72-0110	(0884)72-1044
阿波吉野川警察署	吉野川市川島町川島550-1	(0883)25-6110	(0883)25-6133
美馬警察署	美馬市脇町字拝原1976-1	(0883)52-0110	(0883)53-0110
三好警察署	三好市池田町ウエノ3039-1	(0883)72-0110	(0883)72-1450

## ～令和元年中の各警察署の行事紹介～

徳島中央警察署

### 「高齢者安全運転標識」を活用した交通事故抑止対策 ～「高齢者安全運転広め隊」発足～



警察署協議会委員からの要望を受け、徳島中央署独自に「高齢者安全運転標識」(写真下)を作成しました。法定の高齢運転者標識と併せて貼ってもらうため、親しみやすく、安全運転に努めていることが分かるよう職員がデザインしました。

10月、この標識を活用して交通安全意識の高揚を図るため、高齢ドライバーの方々に参加する「高齢者安全運転広め隊」を発足させました。

隊員からは、「車に標識を貼って、安全運転を広めます！」と力強い申告がありました。

徳島名西警察署

### 交通安全会議徳島名西サミットの開催



中学校入学を控えた小学6年生を対象に、交通安全会議徳島名西サミットを開催しました。

- 自転車事故で多い、
- ・人通りのある歩道を通行している時
  - ・見通しの悪い交差点を通過する時
  - ・渋滞で停止している時

の3事例について、危険予測や回避に必要な安全行動を検討してもらいました。

参加した児童は、自転車点検要領や加害者にも被害者にもならないように交通ルールを守ることの大切さを学びました。

徳島板野警察署

## 「あい♥あいファミサポフェスティバル」で 警察官のお仕事体験



四国大学で行われた子育て応援イベント「あい♥あいファミサポフェスティバル2019」において「警察官のお仕事体験」というイベントブースを出展し、子供たちに警察官の仕事を体験してもらいました。

たくさんの子供たちが参加し、防犯・交通安全クイズ、敬礼の練習、パトカーや白バイの乗車体験を行い、子供たちの犯罪被害防止や交通事故防止意識の啓発、規範意識の醸成を図りました。

鳴門警察署

## 台風等による災害を想定した被災者救助訓練の実施



台風等による豪雨災害の発生が予想されることから、8月、鳴門市の撫養川において、機動隊員とともに、若手警察官が豪雨災害を想定した舟艇訓練を実施しました。

訓練では、ロープワーク、舟艇の操船訓練及び救助索発射機を活用した被災者の救出救助訓練を行いました。

訓練に参加した警察官は、住民の安全確保のためには日頃からの実践的な訓練が大切であることを再確認して真剣に取り組みました。

小松島警察署

## 一日警察署員を委嘱しての中学生による職場体験学習



10月、小松島中学校2年生4名の職場体験学習を行いました。

警察官の制服を着用して警察礼式、点検要領を体験した後、署長から一日小松島警察署員の委嘱を受け、小松島市の産直市で防犯・交通キャンペーンを実施して来店した買い物客に対し、特殊詐欺や交通事故の防止を呼びかけました。また、鑑識体験では、似顔絵作成や指紋採取などを行いました。

警察での職場体験を通じて、将来警察官を目指していただきたいです。

阿南警察署

## 阿南の夏まつり



署員25名が「しらすぎ連阿南支部」を結成し、阿南市「ささゆり連」・「ABO60（阿南ベースボールおばちゃん60歳以上）」と合同連を構成して「阿南の夏祭り」阿波踊り大会に踊り込みました。

お囃子のテンポに合わせた掛け声で犯罪予防や交通事故防止を呼びかけたり、ピラ配りを行うなど、地域の祭りを通じ、市民と触れ合いながら、広報啓発活動を行いました。

那賀警察署  
(現・阿南警察署)

## 阿南警察署との合同警備訓練

那賀町の川口ダム湖で機動隊、阿南警察署、那賀警察署及び同署と災害時ドローン支援協定を結ぶ徳島県建設業協会那賀支部による合同災害警備訓練を実施しました。

大雨で土地が浸水したとの想定に基づき、要救助者のドローンでの搜索やボートでの救助などを行いました。

訓練を通じて連携を確認し、災害発生時における対応能力の強化を図ることができました。



牟岐警察署

## 警備部機動隊との合同舟艇訓練等

### 水難救助訓練の実施



9月、牟岐警察署では、管内の古牟岐港において、南海トラフ地震や近年多発している局地的豪雨等の水害に備えて、警備部機動隊と合同で舟艇訓練を行いました。

舟艇取扱要領の習熟訓練や実際に漂流者を救出する想定で実践的な救助訓練を実施しました。

訓練参加者は、災害から県民を守るため真剣に取り組みました。

阿波吉野川警察署

## 麩服調進に伴う警戒警備



11月14日、15日に執り行われた皇位継承の重要祭祀「大嘗祭」に、祭祀具として調進される麻織物「麩服」が、管内の「山崎忌部神社」において製作されるにあたり、テロ等の未然防止のため、同神社等に対する重点警戒や各式典・宮内庁供納における警備等を行いました。

美馬警察署

## 「一日警察官」とともに安全・安心キャンペーンを実施



職場体験中の女子中学生（「一日警察官」）、地域ボランティアの方々とともに、非行防止や特殊詐欺被害防止、交通事故防止の各種キャンペーンを行いました。管内の量販店等において、買い物客等に対し、チラシやグッズを配布しながら防犯や交通安全を呼びかけました。

こうした活動は、将来警察官になることを夢見る中学生にとっても、安全安心な街づくりを学ぶ絶好の機会にもなりました。

三好警察署

## やまびこ会餅つき交流会



三好警察署の若手警察官で構成する「やまびこ会」のメンバーが障がい者支援施設における餅つき交流会に参加しました。

この交流会は、毎年障がい者支援施設の利用者等との交流を図る目的で実施されています。

今後もこうした活動を通じて地域の方々との交流を深めて参ります。

# 第1 徳島県警察のしくみ

## 1 徳島県公安委員会

### (1) 公安委員会の役割

警察の民主的運営と政治的中立性を確保するために設けられた機関であり、県民の代表として、警察の業務に意見を反映させるものです。

### (2) 公安委員会の構成

知事が県議会の同意を得て県知事が任命した3人の委員で構成されています。

### (3) 公安委員会の活動

法律に基づき、交通規制の実施決定、自動車運転免許証の交付等、風俗営業・古物営業等の許可等及び銃砲刀剣類の所持許可等、国民生活に関わりのある行政事務を処理するほか、県警察の運営方針や、それを踏まえた県警察の各種施策、事件・事故等への取組状況について報告を受け、意見を述べるなど県警察を管理しています。



## 2 警察署協議会

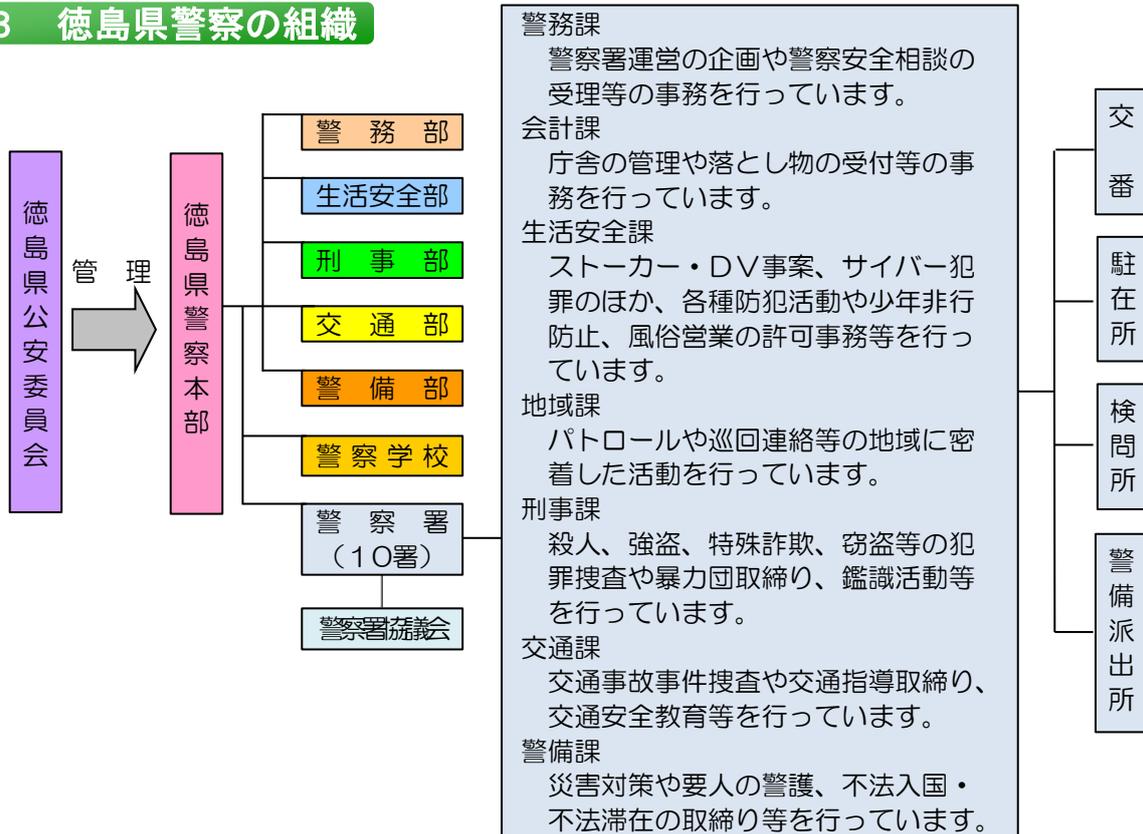
県警察は、県内における犯罪や交通事故を防止するなど様々な活動を行うに際して、地域住民の意見や要望等を把握する必要があります。

さらに、その活動が成果を上げるためには、地域住民の理解と協力を得ることが不可欠です。

そうしたことから、県内の全警察署に、管轄区域内の住民等の代表者で構成される警察署協議会が置かれており、地域の安全に関する問題について地域住民の意見、要望を聴いて、業務運営に民意を反映させています。



## 3 徳島県警察の組織



## 4 徳島県警察の体制

※ 令和2年4月1日現在（人員は定数）

### (1) 体制



警察官：1,555人

一般職員：299人

### (2) 施設



警察署：10署



交番：31か所  
検問所：1か所  
警備派出所：1か所



駐在所：84か所

### (3) 装備



パトカー：122台



白バイ：23台



ヘリコプター：1機

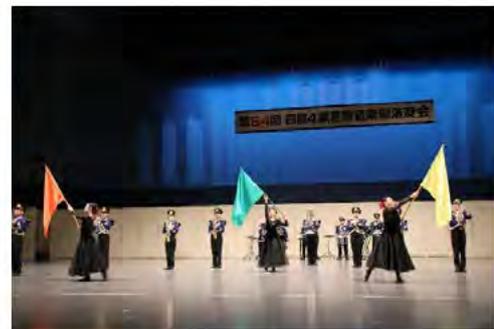


警察船：1隻

## 5 警察音楽隊

警察音楽隊は、県民と警察を結ぶ「音の架け橋」として、県内各地で開催される交通安全運動等の各種行事において、演奏を通じた情報発信活動を行っています。

令和元年中は、行事への参加45回、演奏51回（延べ聴衆約30,000人）を行い、10月の「第54回四国4県警察音楽隊演奏会」（アスティとくしま）においては、約2,500人の聴衆を集めて演奏を行いました。



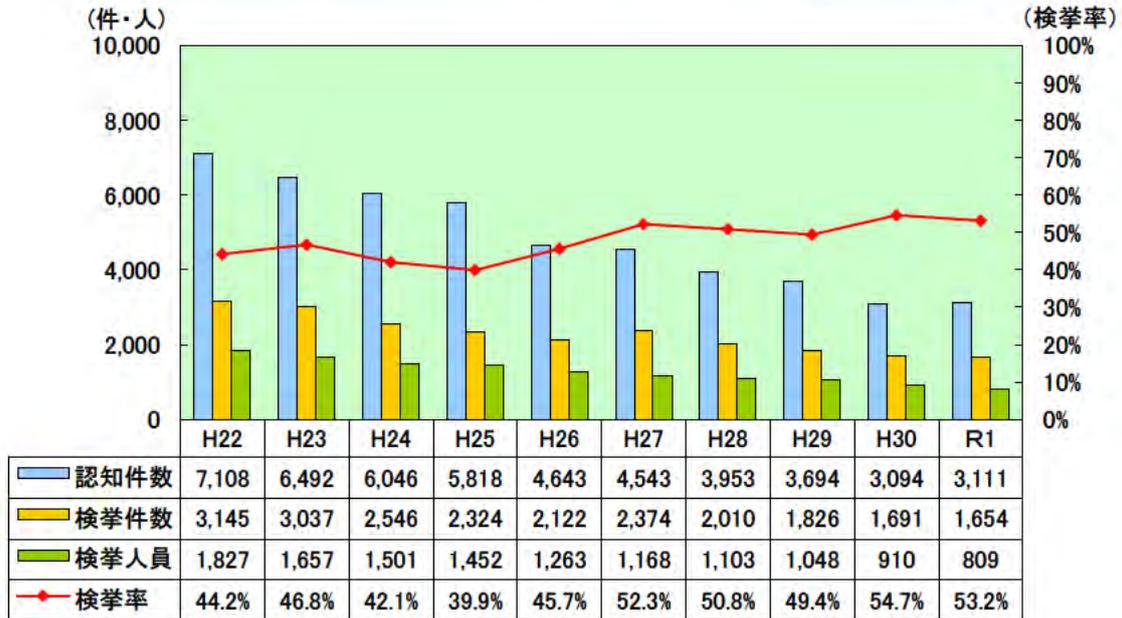
## 第2 徳島県の治安情勢

### 1 刑法犯の認知・検挙状況（過去10年間の推移）

★ 刑法犯・・・殺人・強盗・傷害・窃盗・詐欺など、刑法に規定する罪

令和元年中の刑法犯の認知件数は3,111件で、戦後最多であった平成15年の12,369件と比較すると約4分の1に減少しています。

令和元年中の刑法犯の検挙件数は1,654件で、検挙率は53.2%でした。



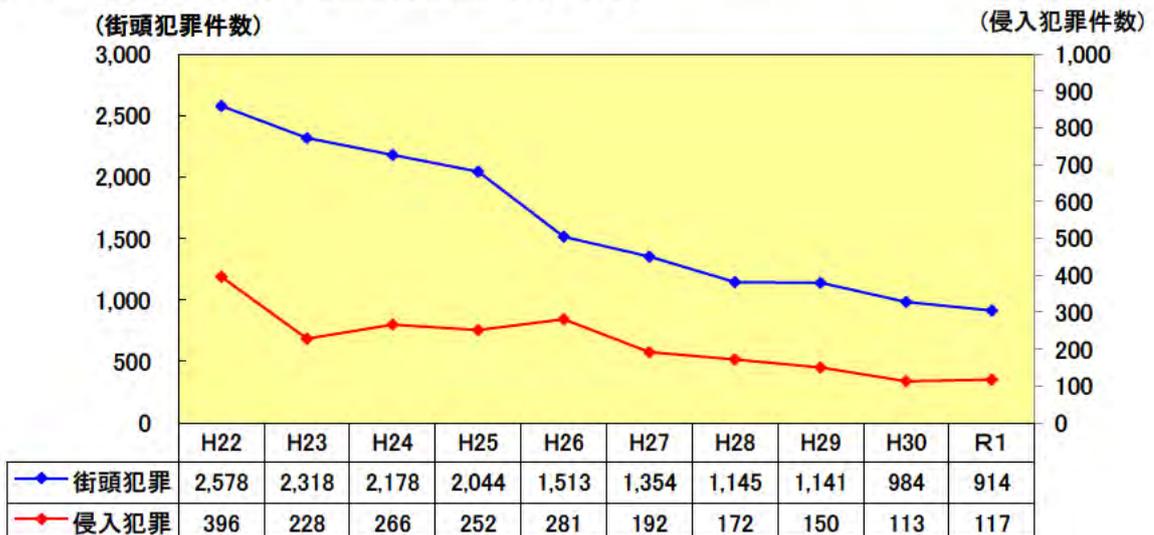
### 2 街頭犯罪・侵入犯罪の認知状況（過去10年間の推移）

★ 街頭犯罪・・・自動車盗・オートバイ盗・自転車盗・ひったくり・車上ねらい・部品ねらい・自動販売機ねらい・強制的性交等・強制わいせつ・略取誘拐 人身売買

★ 侵入犯罪・・・空き巣・忍込み・金庫破り・事務所荒し・出店荒し

令和元年中の街頭犯罪の認知件数は914件で、前年と比較すると70件（7.1%）減少し、平成22年と比較すると約4割に減少しています。

また、令和元年中の侵入犯罪の認知件数は117件で、前年と比較すると4件（3.5%）増加し、平成22年と比較すると約3割に減少しています。

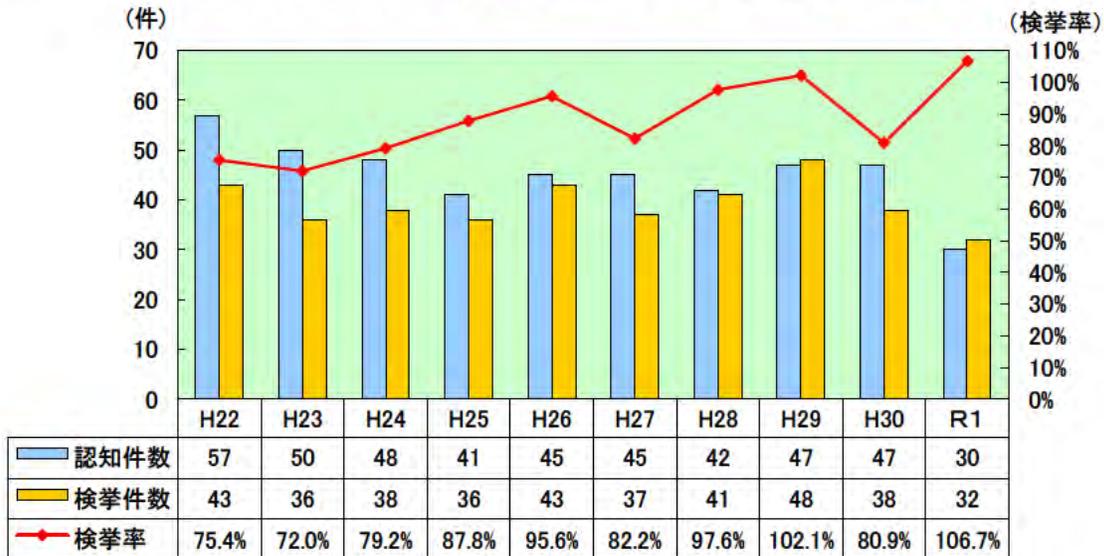


### 3 重要犯罪の認知・検挙状況（過去10年間の推移）

★ 重要犯罪・・・刑法犯のうち、殺人・強盗・放火・強制性交等・強制わいせつ・略取誘拐・人身売買の罪

令和元年中の重要犯罪の認知件数は30件で、ピークであった平成15年の113件と比較すると約3割に減少しています。

令和元年中の重要犯罪の検挙件数は32件で、検挙率は106.7%でした。



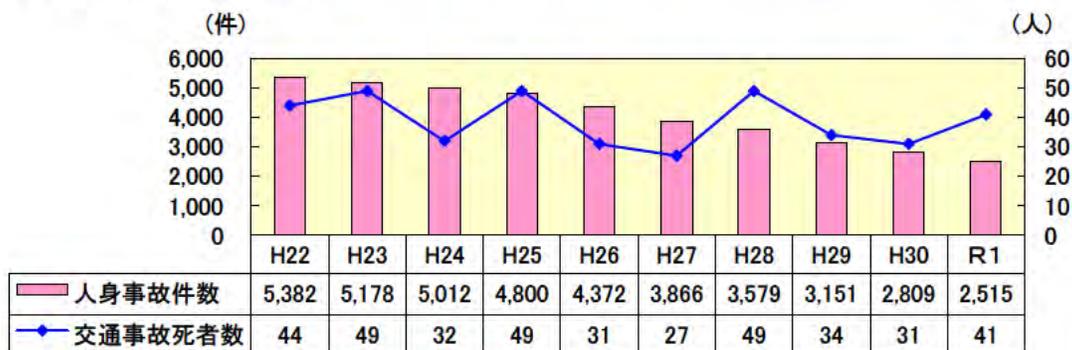
注) 平成30年中に認知した事件を令和元年中に検挙した場合、検挙件数は令和元年に計上しています。このため、検挙率が100%を超えているものです。

### 4 交通事故の発生状況（過去10年間の推移）

#### (1) 交通事故発生状況

令和元年中の人身交通事故の発生件数は2,515件で、15年連続で減少しています。平成に入って最少件数で、昭和41年（2,522件）と同水準になりました。

交通事故死者数は昭和35年の道路交通法施行後6番目に少ない41人でありましたが、前年から10人増加し、第10次徳島県交通安全計画に示された20人台前半以下という目標は達成できませんでした。



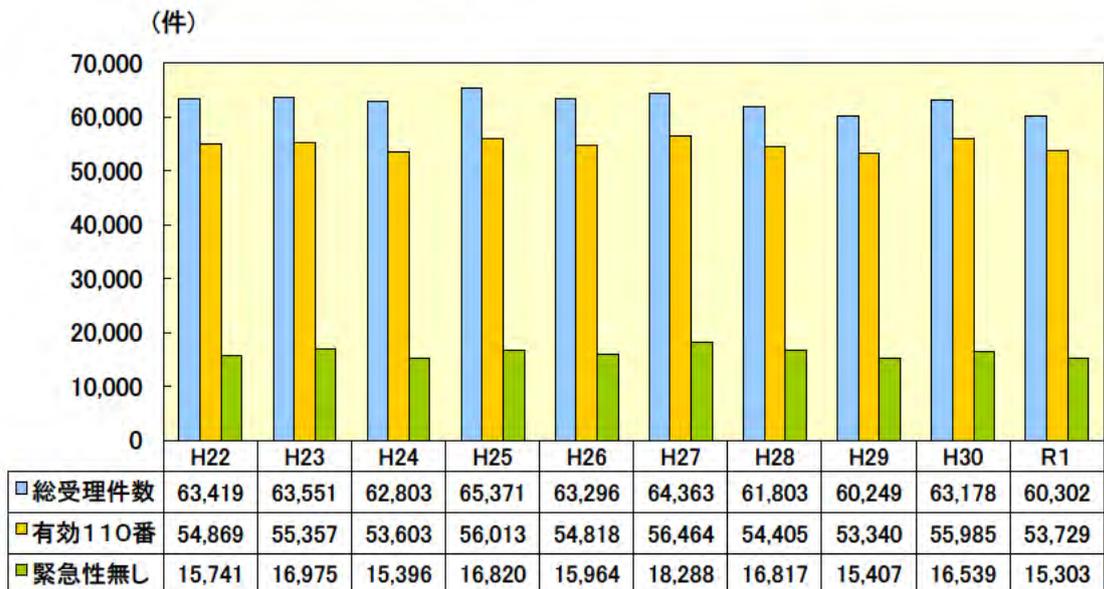
#### (2) 令和元年中の交通死亡事故の特徴

令和元年中の交通死亡事故については、

- 交通事故死者41人中、65歳以上の高齢者は27人で、事故死者数全体の65.9%と高い構成率を占める（全国平均は55.4%）
- 交差点での事故による死者が22人（構成率53.7%）、夜間の事故死者23人（構成率56.1%）、歩行者の死者16人（構成率39.0%）と多いことなどが特徴として挙げられます。

## 5 110番通報の受理状況（過去10年間の推移）

令和元年中の110番通報総受理件数は60,302件で、前年より2,876件減少しました。総受理件数のうち、いたすら、間違い等の無効110番を除いた有効110番通報は53,729件で1日平均の受理件数は約147件（約9分47秒に1件）でした。また、有効110番通報のうち、緊急の対応を必要としない相談、要望等が15,303件で、有効110番通報の約29%を占めています。



### 【110番の仕組み】

県内からの110番通報は、すべて警察本部の通信指令課につながります。

110番を受理した通信指令課は、直ちに通報内容を警察署等に伝え、警察官を現場急行させるなどの指令を行っています。



通信指令課

### 【110番の適正な利用について】

緊急の対応を必要としない相談等は、警察相談ダイヤル「#9110」番を利用してください。警察総合相談センターにつながります。

携帯電話を用いて110番通報するときは、所在地や目標を確認するとともに、通話中はできる限り場所を移動しないようにしてください。



1日通信指令官（110番の日キャンペーン）

## 第3 徳島県警察の治安対策

### 1 身近な犯罪の徹底抑止

#### (1) 特殊詐欺被害状況

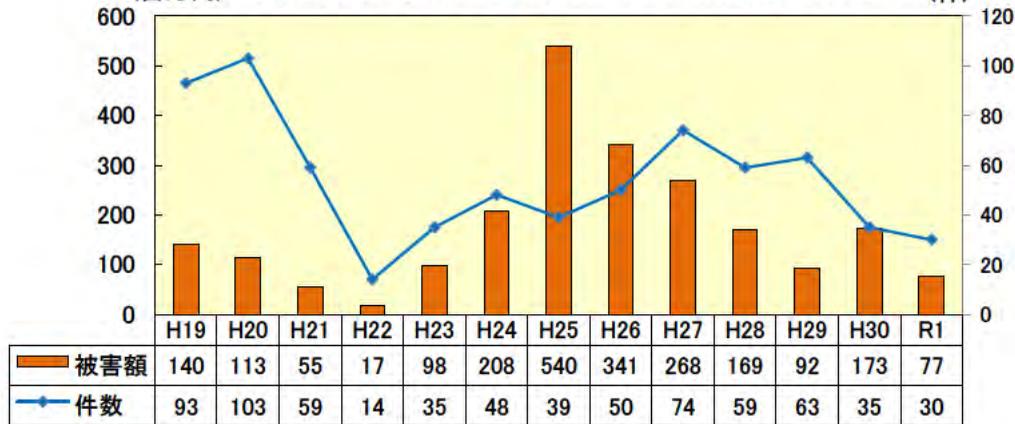
##### ア 現状

令和元年中の特殊詐欺の被害状況は、認知件数30件、被害総額約7,775万円で、ともに前年を下回りました。

手口では、架空料金請求詐欺が、認知件数全体の約57%、被害総額の約79%を占めました。また、キャッシュカード等をだまし取られる被害が、前年比7件増の9件と大幅に増えました。

被害者の年齢は、20歳代から80歳代までのすべての層に及んでおり、特に、高齢者は、認知件数全体の約47%、被害総額の約53%を占めました。

- ★ 特殊詐欺・・・ オレオレ詐欺・預貯金詐欺・架空料金請求詐欺・融資保証金詐欺・還付金詐欺・金融商品詐欺・ギャンブル詐欺・交際あっせん詐欺・その他の特殊詐欺・キャッシュカード詐欺盗の10類型 (件)



##### イ 被害防止対策

【令和元年の数値はだまし取られたキャッシュカードによる出金分等を含む】

被害者となりやすい高齢者の自宅訪問や各種会合における講習・寸劇の実演等のほか、民間のオペレーターが直接高齢者宅に架電して注意喚起を行うコールセンター事業を実施するなど各種被害防止啓発活動を行っています。

また、金融機関等と連携し、高齢者の高額取引に対する警察への全件110番通報や、特殊詐欺の予兆電話や被害を認知した際のオートコールシステム（多数の電話回線に一齐に架電することができるシステム）による警戒依頼など、「水際阻止対策」を実施しています。

##### 【人気キャラクターを活用した啓発活動】

北島町生まれの人気キャラクターを活用した特殊詐欺被害防止啓発用のクリアファイルを制作し県内全ての自動車教習所で高齢者講習の受講者に配布するなどして高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止啓発活動を行いました。



##### 【特殊詐欺被害防止啓発動画の制作】

阿南警察署安全安心大使に委嘱された60歳以上の女性で結成されたチアリーディングチームABO60が出演する特殊詐欺被害防止啓発動画3本を制作しました。



#### (2) 犯罪の起きにくい社会づくり

##### ア 防犯カメラの設置促進

地域の安全を見守るため、県警察では、通学路や公園等の犯罪の発生が懸念される場所、施設等に防犯カメラを設置したり、自治体や事業所等に設置を働きかけるなどして防犯カメラの設置を促進しています。



街頭防犯カメラ

##### イ 防犯ボランティアに対する積極的な支援と連携の強化

防犯ボランティア活動は、地域の安全確保はもとより、犯罪を許さない気運の醸成にもつながります。県警察では、既存の防犯ボランティア団体に対し、地域の犯罪情報の積極的な提供等の支援を強化するとともに、学生、社会人、事業者等現役世代の方々の防犯ボランティア活動への参加を促進しています。



大学生ボランティアと合同パトロール

### (3) 地域安全活動の推進

#### ア 地域安全活動

各地域で結成されている「地域の安全を守る会」等の防犯ボランティア団体と連携して、防犯キャンペーン、防犯講習等の地域安全活動を展開しています。



交通安全運動期間中における  
キャンペーン【徳島中央署】



大地震を想定した津波避難  
訓練【鳴門署】



青色パトロールカーによる  
防犯活動【阿南署】



無施錠自転車に対する  
盗難防止活動

【牟岐署】



大型商業施設における児童虐待  
防止キャンペーン

【阿波吉野川署】



腹話術を用いた特殊詐欺  
被害防止活動

【三好署】

#### イ 地域安全情報の提供

交番・駐在所が発行する「ミニ広報紙」、「速報紙」や、自治体の広報誌、ケーブルテレビなどを活用し、地域安全情報の提供を行っています。また、子供や女性に対する声かけ、つきまといなどの不審者情報については、認知後直ちに「安心メール」を配信したり、県警察のホームページ上で公開している「犯罪・不審者情報マップ」などにより、地域住民に対して情報発信を行っています。

「安心メール」の登録方法

- 専用アドレスからアクセス  
<http://www.ansin-mail.net>



【速報紙】

不審者情報	
日時	●月●日●時●分
場所	●●町の路上
内容	
女子生徒が徒歩で登校中、デジタルカメラを持った男に後ろからつきまとわれた。 【特徴】 年齢30代後半、身長165～170cm位、中肉、ボサボサの黒髪	

【安心メールの例】

### (4) 子供と女性を犯罪被害から守る対策の推進

#### ア 子供と女性を犯罪被害から守る対策の推進

県警察では、警察本部の「少年女性安全対策課」を中心に、各警察署と連携し子供・女性を犯罪被害から守る対策を推進しています。

性犯罪等の前兆とみられる声かけ、つきまといなどの段階で行為者を特定して、検挙・指導警告等の措置を講じる活動（先制・予防的活動）を推進し、この種犯罪等の未然防止に努めています。

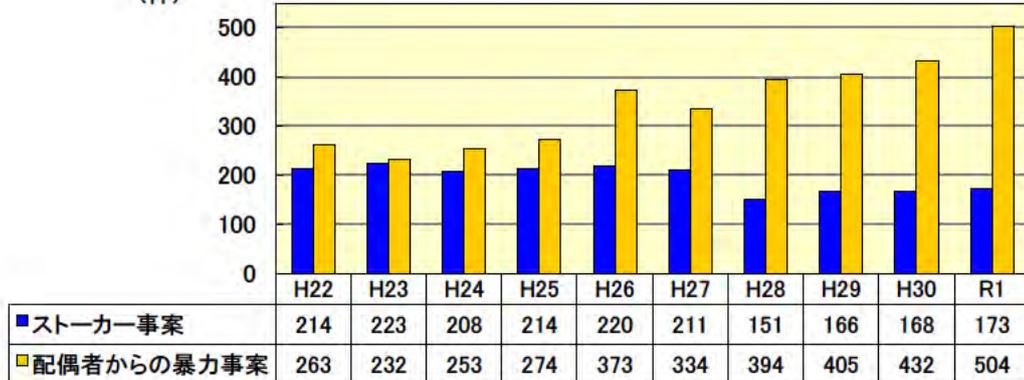
#### 【令和元年中の検挙事例】

2警察署管内にわたり、同一犯人によると思われる公然わいせつ（下半身露出）事件・徳島県迷惑行為防止条例違反（卑わいな言動）事件が連続的に複数件発生したことから管轄警察署が連携のうえ捜査を進め、行為者（被疑者）を特定し、検挙しました。【徳島板野警察署・鳴門警察署】

## イ ストーカー・配偶者からの暴力事案対策の推進

県警察では、ストーカー事案や配偶者からの暴力事案等を認知した場合は、被害者等の安全確保を最優先とした活動を行っています。加害者の検挙はもとより、事件化が困難な場合でも加害者に対する指導警告を行うなど、被害者等の安全確保に努めています。

ストーカー事案・配偶者からの暴力事案等に関する相談対応受件数  
(件)



## ウ 児童虐待事案の早期把握・保護活動

県警察では、児童相談所、学校、医療機関等の関係機関・団体と情報の共有を図り、児童虐待事案の早期把握と被害児童の安全確保に努めています。

【事件検挙状況】

令和元年中 8件（身体的虐待）

【事案の端緒把握状況】

	身体的虐待	性的虐待	怠慢・拒否	心理的虐待	合計
少年相談	38件	2件	19件	19件	78件
DV相談	6件	0件	1件	53件	60件
110番通報	30件	0件	13件	100件	143件
その他	40件	0件	55件	18件	113件
合計 (前年比)	114件 (+5件)	2件 (-5件)	88件 (+31件)	190件 (+25件)	394件 (+56件)

## (5) 少年非行防止対策の推進

県警察では、農業体験、料理教室等を通じて地域における少年の居場所づくりなどの立ち直り支援活動を実施し、少年を見守る社会気運の醸成に取り組んでいます。また、街頭補導活動や非行防止教室を開催するなどして、「非行少年を生まない社会づくり」を推進しています。

非行少年（犯罪少年・触法少年・ぐ犯少年の総称）、不良行為少年（非行少年には該当しないが飲酒、喫煙、深夜はいかいその他、自己又は他人の徳性を害する行為をしている少年）ともに、平成15年以降減少傾向にあります。

「防ごう！少年非行」  
県民絡ぐるみ運動

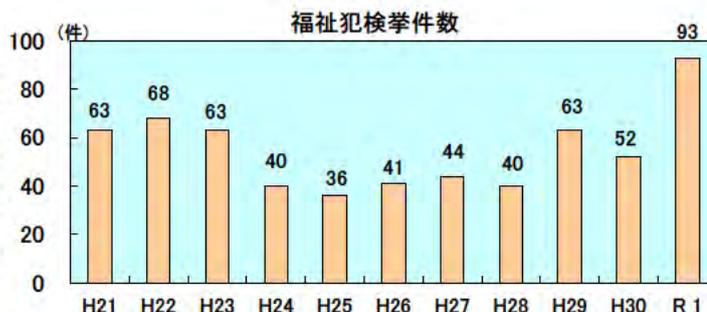


～学生ボランティアによる  
非行防止キャンペーン～



## (6) 福祉犯対策の推進

県警察では、少年をとり巻く有害環境を浄化するとともに、被害少年を救出保護するため、児童買春や児童ポルノ事犯をはじめ、未成年者の喫煙や飲酒に係る犯罪等の福祉犯の取締りを推進しています。



## (7) 生活経済事犯対策の推進

事業への投資勧誘を装ってお金を集める利殖勧誘事犯、不必要なリフォーム工事契約を迫ったりする悪質商法事犯、法外な利息で金銭を貸し付け、職場や身内に電話をかけ、執拗に返済を迫るヤミ金融事犯等の被害が全国的に発生しています。

このような事犯では、犯人を検挙する捜査を行うとともに、被害の拡大防止のため、犯罪に使用された預貯金口座の凍結や、携帯電話の契約解除等の対策を行っています。

### 【令和元年中の検挙事例】

集会所等において高齢者向けに「健康教室」などと称したイベントを開き、参加者に対し、「心臓病等の病気に効く。」などと効果効能を標ぼうして、未承認の医薬品を無許可で販売し、更に、株式上場の予定も見込みもなく、配当金を支払う意思も能力もないのに、これらがあるように装い、「500万円のオーナー会員になれば、配当金が受けられる。」等と嘘をつき、オーナー会員権や社債販売名目で現金を騙し取るなどしていた健康食品販売会社と同社の役員ら16名を医薬品医療機器等法違反、出資法違反及び詐欺で検挙しました。

【徳島中央署】

## (8) 生活環境事犯への対応

県警察では、廃棄物の河川や山中への不法投棄や野外での焼却等、環境を害する廃棄物事犯が後を絶たないことから、これら事犯の取締りを進める一方、関係機関と連携して、同事犯の被害拡大防止と原状回復を図るなどの対策を実施しています。

### 【令和元年中の検挙事例】

山林や河川敷に衣類や段ボールなどの廃棄物を不法投棄したり、自己の所有地等で布団や木くず、木の枝などを焼却するなどした25人を廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反で検挙しました。

【徳島中央署 ほか】

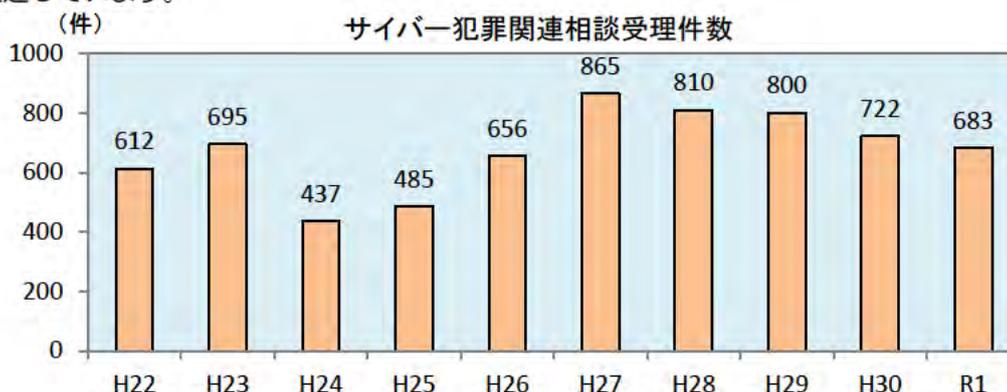
## (9) サイバーセキュリティ確保施策の推進

送信者を詐称した電子メールを送りつけたり、偽のホームページに接続させ、クレジットカードやアカウントの情報を盗み出すフィッシング詐欺等のサイバー犯罪が多発し、企業や政府機関等を狙ったサイバー攻撃が世界的規模で発生するなど、サイバー空間の脅威が深刻化していることから、関係機関・ボランティア団体等と連携して、サイバー空間における犯罪の取締り強化と抑止対策を推進しています。

### 【令和元年中の検挙事例】

スマートフォンアプリで他人のポイントカード情報を使用し、コンビニエンスストアで加熱式タバコ等を騙し取っていた外国人被疑者グループを不正アクセス禁止法違反、詐欺罪で検挙しました。

【徳島中央署】



## (10) 犯罪被害者等支援の充実

県警察では、犯罪被害者等（犯罪の被害者及びその家族又は遺族をいいます。）に対して、刑事手続の説明、付添い、安全の確保、相談対応等、ニーズに応じたきめ細やかな支援を行っています。

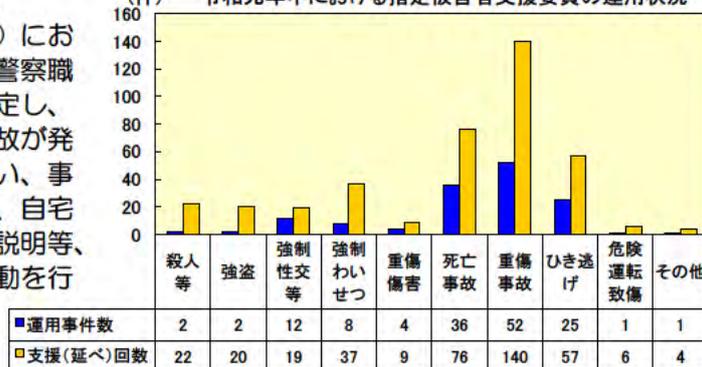
また、公益社団法人徳島被害者支援センターをはじめ、行政、司法、医療等の関係機関・団体と連携し、継続的な支援活動や、社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない社会づくりの気運を醸成するための啓発活動に取り組んでいます。

### ア 指定被害者支援要員制度

各警察署（高速隊を含む。）において、被害者支援を担当する警察職員を「被害者支援要員」に指定し、精神的被害の大きい事件・事故が発生した際、病院の手配や付添い、事情聴取や実況見分等の付添い、自宅等への送迎、刑事手続の概要説明等、被害者等のニーズに応える活動を行っています。

現在、県下で155人を被害者支援要員に指定しています（令和2年4月現在）。

（件） 令和元年中における指定被害者支援要員の運用状況



- ★殺人等…殺人その他致死罪
- ★重傷傷害…全治1ヶ月以上の傷害事件
- ★重傷事故…全治3ヶ月以上の傷害を負った事故
- ★その他…迷惑行為防止条例違反

### イ 情報発信活動

犯罪被害者支援に関するポスターやリーフレットを配布しているほか、パネル展の開催、交番・駐在所の「ミニ広報紙」、県警ホームページやSNS等の広報媒体を活用した情報発信活動により、犯罪被害者等が置かれている状況、犯罪被害者等の名誉又は生活の平穏への配慮の重要性等の周知に努めています。



パネル展

### ウ 徳島県犯罪被害者支援連絡協議会の活動

連絡協議会は、毎年総会を開催して、意見交換や事例研究等を行い、継続的に適切な支援が行われるよう県警察が事務局となり、行政、司法、医療等33の関係機関・団体等が参加し、緊密な連携と相互協力によって、各種の支援活動を総合的に推進することを目的に結成され、連携強化を図っています。

令和元年は、総会后に交通事故被害者遺族による特別講演会を開催しました。犯罪被害者週間（毎年11月25日～12月1日）中には、会員12団体が徳島市内の大型商業施設において啓発キャンペーンを行うなど、県民の理解と協力の確保への取り組みを行いました。



総会の開催



啓発キャンペーン

### エ 中学生・高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」の開催

中・高校生を対象に、犯罪被害者の遺族が、犯罪被害者の思いや命の大切さ、犯罪被害を出さない社会の重要性等を直接語りかける「命の大切さを学ぶ教室」を開催（公益社団法人徳島被害者支援センター共催）しました。



命の大切さを学ぶ教室 →

## 2 重要犯罪等の徹底検挙

令和元年中に検挙した主な重要犯罪は次のとおりです。

- 徳島市八万町における殺人未遂事件（1月）【徳島中央署】
- 名東郡佐那河内村における現住建造物等放火事件（1月）【徳島中央署】
- 徳島市両国橋における強盗致傷等事件（3月）【徳島中央署】
- 徳島市中常三島町における強盗事件（3月）【徳島中央署】
- 阿南市宝田町における現住建造物等放火事件（4月）【阿南署】
- 三好市東みよし町における殺人未遂事件（7月）【三好署】
- 板野郡藍住町における強盗致傷事件（8月）【徳島板野署】
- 板野郡上板町における殺人事件（9月）【徳島板野署】

### (1) 初動捜査活動の強化

県警察では、広域化・スピード化する犯罪に対処するため、県下一円をパトロールする広域自動車警ら隊や、事件発生時に直ちに現場急行して被疑者の検挙活動等を行う機動捜査隊、犯罪現場で高度な鑑識活動を行う機動鑑識隊を警察本部に設置し、各警察署と連携して24時間体制で事件に対応しています。



←機動捜査隊



機動鑑識隊→

### (2) 重要凶悪未検挙事件への捜査協力依頼

犯人を検挙し、事件を解決するためには、県民の方々の協力が不可欠です。

警察庁では、平成19年度から、国民からの情報提供を促進し、重要犯罪等の検挙を図ることを目的として『捜査特別報奨金制度（公的懸賞金制度）』を導入の上、常時、対象事件を警察庁ウェブサイト等で広報し、捜査協力を呼びかけています。

県警察でも、県警ホームページやSNSなどを活用し、広く県民に、捜査特別報奨金制度対象事件や、県内で発生した事件・事故に関する情報提供を呼びかけ、捜査協力をお願いしています。

### (3) 総合的な暴力団対策の推進

#### ア 県内における暴力団の現状と取締り状況

平成27年に分裂した「六代目山口組」と「神戸山口組」は依然として対立抗争の状態にあり、これに起因するとみられる銃器等を使用した凶悪事件が発生しています。また、神戸山口組から分裂した「任侠山口組（令和2年2月、絆會に改称）」についても両団体と対立状態にあるなど、全国の暴力団情勢はますます混迷化、複雑化しています。

県内では、令和元年12月末現在、六代目山口組傘下の組織勢力を中心に、暴力団2団体、暴力団構成員等約50人を把握しています。

県警察では、令和元年中、あらゆる法令を適用して集中的かつ波状的な暴力団取締りを行い、傷害、常習賭博等で構成員等28人を検挙しました。

#### イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づく行政命令

公安委員会が指定した暴力団の構成員が、その所属する暴力団の威力を示して、みかじめ料を要求するなどの暴力的要求行為を行った場合は、公安委員会が当該暴力団員に対し、当該暴力的要求行為を中止するよう命じたり、中止するために必要な措置を講ずることができます。



## ウ 暴力団排除活動の推進

県警察では、徳島県暴力追放県民センターと連携して行政機関や民間企業に対する不当要求防止責任者講習\*を実施したり、徳島弁護士会と連携して「民事介入暴力集中相談所」を開設するなど、暴力団排除活動を積極的に推進しています。

### \*【用語の説明】

不当要求防止責任者とは？  
事業者が、暴力団からの不当要求による被害防止の責任者として選任した者



不当要求防止責任者講習における  
デモンストレーション

## エ 徳島県暴力団排除条例の効果的な運用

県警察では、暴力団を社会から孤立させるため、県民に対して「徳島県暴力団排除条例」の周知を図るとともに、その効果的な運用に努めるなど、社会全体での暴力団排除活動を一層活性化させています。

暴力追放三好連合会第30回大会 ⇨



## (4) 薬物対策の推進

### ア 薬物事犯の徹底検挙

県警察では、薬物事犯の根絶を図るため、末端乱用者を徹底検挙するとともに、薬物の供給源である密売組織の壊滅に向けた徹底した捜査を行っています。

【令和元年中の検挙状況】

#### ● 覚醒剤事犯

暴力団員等による覚醒剤使用事件【徳島中央署】、暴力団関係者による覚醒剤密売事件【徳島名西署】、暴力団準構成員による覚醒剤使用事件【三好署】等、12件9人を検挙しました。



覚醒剤

#### ● 大麻事犯

未成年者等による大麻共同所持事件【徳島中央署】、四国厚生支局麻薬取締部との合同捜査による大麻栽培事件【徳島板野署】、大麻愛好家等による大麻所持事件【阿波吉野川署】等、28件21人を検挙しました。



大麻草

### イ 薬物乱用を拒絶する気運の醸成

県警察では、小・中・高校生に対する薬物乱用防止教室やテレビ・新聞・SNSを利用した広報活動等を行い薬物乱用防止の気運の醸成に取り組んでいます。

## (5) 銃器対策の推進

県警察では、他県において暴力団の対立抗争に関連すると思われる発砲事件が発生していることから拳銃不法所持の取締りを強化しています。

暴力団等の犯罪組織は摘発を逃れるため拳銃等を巧妙に隠匿しており、押収が年々困難になっています。

令和元年中は、拳銃1丁を押収しました。

**NO! GUNS**

拳銃に関する情報は  
拳銃110番報奨制度ダイヤルへ  
フリーダイヤル ジュウ ミナナシ  
**0120 - 10 - 3774**  
徳島県警察 拳銃110番



## (6) 犯罪鑑識活動の徹底

公判において、指掌紋鑑定やDNA型鑑定等、科学捜査による客観的立証が裁判員等の心証形成に重要な役割を果たしており、犯罪現場に残る証拠資料を適正かつ細大漏らさず採取し、微量・微細な資料からの分析を可能とする鑑識・鑑定作業の重要性が高まっています。



足跡の採取



指掌紋の採取



足跡鑑定

県警察では、毎年、鑑識技術に関する研究の発表会や似顔絵作成講習会を開催するなどして、鑑識技術の向上を図っています。



鑑識技術に関する研究の発表会



似顔絵作成講習会

### 【警察犬】

県警察では、現在20頭の嘱託警察犬が活躍しています。



警察犬による警戒活動

## 科学捜査研究所

科学捜査研究所では、事件・事故の現場等から採取した資料について、高性能鑑定機材を用いて検査したり、各種資料の比較対照を行うほか、実務に即した研究等を行っています。



薬毒物検査 (GC-MS)



元素分析 (EPMA)



DNA型鑑定 (PCR)

### 【DNA型鑑定】

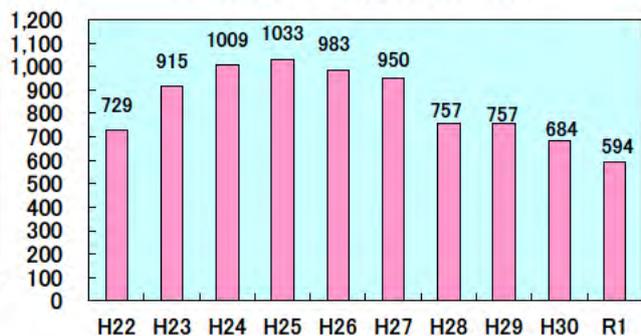
令和元年度から、非常に高い精度（約565京人に1人）で個人識別ができるDNA型鑑定装置を新たに導入して、遺留物件からの犯人割出等の捜査活動に活用しています。

### 【DNA型鑑定の活用について】

殺人・強盗等の凶悪事件から窃盗等の身近な事件まで、各種現場から採取した資料からの犯人割り出しや事案の解明で成果を上げています。また、震災でのご遺体の身元確認にも活用されています。

(件)

### DNA型鑑定の事件受理件数



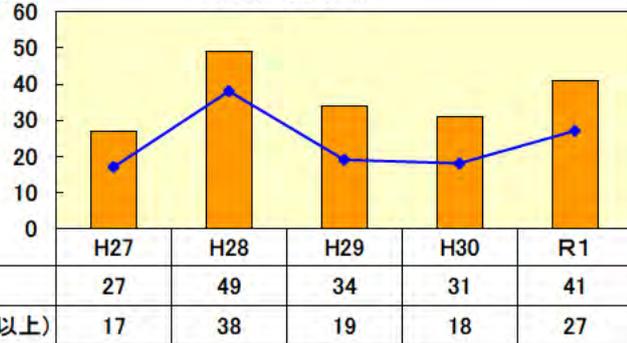
### 3 交通死亡事故の徹底抑止

#### (1) 高齢者の交通事故防止対策の推進

令和元年中の交通事故死者41人(人)のうち65歳以上の高齢者は27人でした。高齢者は前年から9人増加しており、依然として多くの高齢者が交通事故の被害に遭っています。

高齢死者の構成率は65.9%を占めており、全国平均の55.4%を上回っています。

交通事故死者数



県警察では、高齢者の交通事故防止対策として、関係機関・団体と連携し、

- 老人会等の各種会合での交通安全教室（動画KYT等を活用した参加・体験型の効果的な交通安全教室）
- 交通安全教室等への参加機会が少ない高齢者に対する家庭訪問での交通安全指導
- 交通安全施設の整備等、安全な交通環境づくり

等に取り組んでいます。



**交通安全★啓蒙**

令和元年12月1日施行の道路交通法一部改正により、運転中に携帯電話やスマートフォンを使用する、いわゆる「ながら運転」の罰則等が強化されました。改正後の罰則等は右図のとおりです。違反点数は3倍に、反則金や罰額は大きく引き上げ、又は厳罰化されました。

しかし、何より重要なことは厳罰化そのものではなく、「ながら運転」が非常に危険であるという事実です。人の命は決してお金に代えられません。スマートフォンに気をとられて、もっと大切なものを見失ってしまわないように。

「ながら運転」	「交差の危険」
罰則 5万円以下の罰金又は10万円以下の罰金	1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
反則金 大型車：2万5千円 普通車：1万8千円	反則金の対象外へ
二輪車：1万5千円 原付車：1万2千円	
違反点数 3点	

(民生委員の活動を通して配布していただいている安全ニュース)

【動画KYT】※KYT：危険予測トレーニング  
CGの動画を見ながら危険を予測し、結果を振り返って議論していく参加・体験型の教育機器。



貞光中央公民館で  
開催した講習会  
【交通企画課】

#### 【光る歩行者用押しボタン信号箱】

薄暮や夜間時、押しボタン部分がLEDで光り、視認性が向上することにより、高齢者や障がい者等の安全を確保。

※徳島県工業技術センター、日本フネン（株）との協同開発



押しボタン部分が  
内照式LED  
→  
押しボタンを押下



#### 〈 高齢ドライバー対策の推進 〉

徳島県警察では、増加傾向にある高齢ドライバーの事故防止対策として、

- 自動車教習所等と連携した、実車による交通安全講習会「シルバードライバー自己診断講習」
- 衝突被害軽減ブレーキや誤発進抑制抑制装置が搭載された安全運転サポート車の乗車体験会
- 大学、病院等と連携したドライブレコーダーを活用した高齢ドライバーの運転特性等の調査研究等に取り組んでいます。

#### 【シルバードライバー自己診断講習】

適性診断、技能診断等を行い、自らの運転習癖及び視力・判断力の低下を自覚してもらうための実車講習を実施しました。



実車訓練  
【小松島署】

#### 【安全運転サポート車乗車体験会】



被害軽減ブレーキなどの先進安全装備が搭載されたサポカーの乗車会を実施しました。

【交通企画課】

#### 【高齢ドライバー安全運転支援ネットワーク】

新車購入の高齢ドライバーの方（ネットワーク事業に同意）にドライブレコーダーを無償提供し、運転行動等の調査研究を実施中です。

ドライバーには安全指導を行います。



協定調印式 【交通企画課】

## (2) 夜間事故防止対策の推進

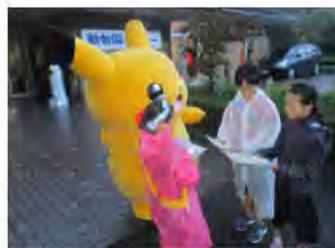
令和元年中の死亡事故の56.1%は夜間に発生しており、23人が亡くなっています。

県警察では、夜間の交通事故を防止するため、関係機関・団体と連携し、反射材の配布（貼付）活動を実施しているほか、ハイビームの活用（こまめな切替え）等を推進しています。



← 反射リフレクター未装着の高校生に対して、リフレクターを配布、装着して夜間走行時の安全走行を呼びかけました。

【美馬署】



©2020 Pokémon. ©1995-2020 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

とくしま動物園の「夜の動物園」内で、反射タスキを配布し、薄暮及び夜間の歩行中の交通事故防止を呼びかけました。

【徳島中央署】

## (3) 全席シートベルト着用に向けた取組

令和元年のシートベルト着用率（一般道路）は、運転席が98.1%（全国平均98.8%）、助手席が92.4%（同95.9%）、後部席が46.5%（同39.2%）で、後部席の着用率は全国平均以上でしたが、運転席と助手席は全国平均を下回っています。

（※着用率は、JAFと警察との合同による着用率調査結果による。）

県警察では、引き続き、全席シートベルトの正しい着用とチャイルドシートの正しい使用のための各種取組を推進します。

【参加・体験型講習】

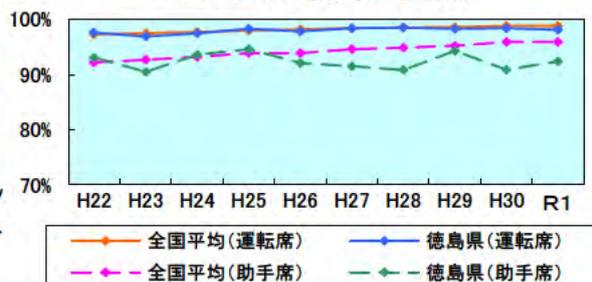
JAFと協力して、シートベルトの正しい着用の必要性と、その効果について実感できる安全教室を実施しています。



シートベルトコンビンサーを使用したシートベルト安全教室

【徳島中央署】

シートベルト着用率（一般道路）



## (4) 自転車安全利用の推進

令和元年中の自転車に関係する交通事故の総数は468件（前年比+9件）で、死者数は8人（前年比+4人）でした。県警察では、毎月第2月曜日を自転車街頭指導等強化日として、自転車指導啓発重点地区・路線（11地区・16路線）における重点的な街頭指導や広報啓発活動を推進しました。また、自転車シミュレータを活用した効果的な交通安全教育なども実施しています。



JA共済連や中・高校と連携したスタンマンの交通安全教室【小松島署】

### 「徳島県自転車の安全で適正な利用に関する条例」(H28.4.1施行)

- 自転車ヘルメットの着用推進
- 自転車の点検整備
- 損害賠償保険等への加入

### 【老人クラブでの自転車用ヘルメット リレー事業】

交通安全リレー旗と自転車用ヘルメットを老人クラブ間で回旋。一定期間、交通安全モデル老人クラブとして活動し、期間中は、ヘルメット着用広報大使を選出して、地域住民への自転車ヘルメット着用を周知しました。



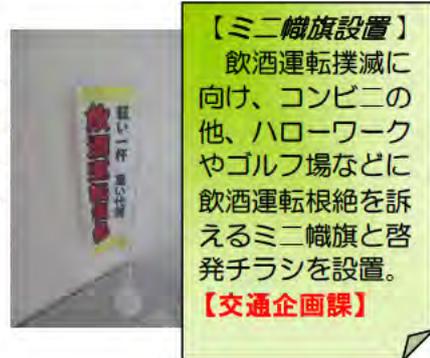
モデル旗の伝達式の様子

【阿波吉野川署】

## (5) 飲酒運転を許さない県民意識の醸成

令和元年中の飲酒運転による交通事故は40件発生（前年と同数）しており、飲酒運転による交通事故死者数は4人で、前年から3人減少しました。

しかし、依然として悪質・危険な飲酒運転による交通事故が発生していることから、県警察では飲酒運転撲滅に向けた効果的な取締り、広報活動等に取り組みます。



### 【ミニ幟旗設置】

飲酒運転撲滅に向け、コンビニの他、ハローワークやゴルフ場などに飲酒運転根絶を訴えるミニ幟旗と啓発チラシを設置。

### 【交通企画課】

## (6) 交通マナー向上に向けた取組

令和元年中は、歩行者が被害に遭う交通事故は後を絶たないことから「交通マナーアップとくしま2019～横断歩道お手挙げ作戦～」として、横断歩行者の保護などを重点として、県民一人一人の交通ルールの遵守とマナーの向上を図る取組を推進しました。

令和2年においても、昨年までの取組を更に深化させ、歩行者優先の徹底を図るとともに、歩行者側の正しい横断についても指導啓発を推進するなど、交通マナー向上のための取組に努めてまいります。



### 警察署別 交通マナーアップモデル横断歩道一覧

警察署	横断歩道	警察署	横断歩道
徳島中央	寺島公園前（新蔵町）	牟岐	牟岐中学校グラウンド南西（牟岐町）
徳島名西	長生堂製菓前（田府町）	阿波吉野川	輪島小学校西側（輪島町）
	石井中学校前（石井町）		八幡郵便局前（市場町）
徳島板野	サンビレッジ前（北島町）	美馬	成田病院前（脇町）
	クレア藍住前（藍住町）		藤田商事ビル前（脇町）
鳴門	キョーエイ鳴門駅前店前（撫養町）	河野海商古倉庫前（脇町）	
小松島	清崎米穀店前（中田町）		つるぎ町役場入口（つるぎ町）
阿南	阿南警察署前（徳岡町）	三好	大久保歯科北方20m先（栗みよし町）
	那賀町役場前（那賀町）		



令和2年は、県下の交通マナーアップモデル横断歩道の選定・見直しを進めながら、街頭指導、取締り、交通安全キャンペーン等を通じて、横断歩道における歩行者の安全確保等の交通ルール、マナーの周知徹底に努めてまいります。

## (7) 効果的な運転者施策の推進

### ア 徳島県の運転免許人口

本県の免許人口は、令和元年12月末現在、51万6,330人で、前年同期より4,518人減少しました。

区分	免許人口(人)	男 女 別		前年比(人)
		男(人)	女(人)	
総人数	516,330	268,184	248,146	-4,518
高齢者(65歳以上)	149,047	83,886	65,161	+2,361

### イ 高齢運転者対策の推進

70歳以上の高齢運転者を対象に、平成30年6月から運転免許センターにおいて運転技能簡易教習を開始しました(毎月2回、予約制)。加齢に伴う身体機能や認知機能の低下などから運転に不安を抱いている高齢運転者を対象に、実車による安全運転指導等を実施し、安全運転の継続に必要な助言を行っています。令和元年中は89名が受講しました。



### ウ ユニバーサルデザインの導入～運転免許センター～

運転免許センターでは、身体障がい者や高齢者に配慮した施設整備のほか、各フロアに授乳室、更新時講習会場に親子コーナーを設置するとともに、4か国語(日本語、英語、中国語、韓国語)による案内表示を行っています。

また、津波発生時の一時避難場所として松茂町と協定を締結し、最大で約800人の避難者受け入れ先となっています。



講習会場



4か国語による案内表示と授乳室の設置



親子コーナーの様子



### エ 運転免許証を自主返納しやすい環境づくり

運転免許センターでは、自主返納しやすい環境づくりとして、日曜窓口の開設や、安全運転相談の積極利用を呼びかけています。令和元年中、自主返納した方は3,798人(前年比約1.2倍)で、そのうち高齢者は3,686人(前年比約1.2倍)でした。

## オ 阿南・阿波運転免許センターの開設

令和2年4月1日、阿南運転免許センター及び阿波運転免許センターの運用を開始しました。これにより、松茂町の徳島県運転免許センターを含め、県下3つの運転免許センターで更新免許証の即日交付が可能となりました。



阿南運転免許センター



阿波運転免許センター



## カ 出張型運転免許更新窓口の開設

阿南運転免許センター及び阿波運転免許センターの開設に併せて、警察職員が、遠隔地の自治体施設等に出張して運転免許更新手続を行う、全国初の出張型運転免許更新窓口の運用を開始しました。月の第1から第4水曜日、それぞれ県南部及び県西部に出張し更新手続を行っています。



出張型運転免許更新窓口の状況

## 令和2年(2020年)4月1日から 新しい運転免許センターがオープン!!



※ 出張更新関係は基準へ

阿南・阿波運転免許センター

運転免許証更新申請【凡例：A→優良運転者 B→一般運転者 C→違反運転者 D→初回運転者】

受付時間	月	火	水	木	金	土・日・祝
午前8:30～午前1:30	A	A	A	A	A	X
午後1:00～午後2:00	A	B	D	B	C	X

高齢運転者【70歳以上で高齢者講習受講済みの方】 月～金(祝日を除く) 午前8:30～午前11:30 午後1:00～午後4:00

その他取扱業務【月～金(祝日を除く)】

取扱業務	受付時間	備考
記載事項変更届	午前10:00～午前11:30 午後2:30～午後4:30	記載事項変更に伴って再交付を希望する場合があります。
申請取消し(自主返納)	午前10:00～午前11:30 午後2:30～午後4:00	即日交付します。
運転経歴証明書申請	午前10:00～午前11:30 午後2:30～午後4:30	即日交付します。
国外運転免許証申請	午前10:00～午前11:30 午後2:30～午後4:30	後日交付します。(所要期間：約2週間)

※ 営業時間【分庁舎・交番・駐在所を除く】。【月～金(祝日を除く)】

取扱業務	受付時間	備考
運転免許証更新申請	午前8:30～午後4:30	警察署での更新はできません!
記載事項変更届	午前8:30～午後4:30	記載事項変更に伴って再交付を希望する場合があります。
申請取消し(自主返納)	午前8:30～午後4:30	即日交付します。
運転経歴証明書申請	午前8:30～午後4:30	後日交付します。(所要期間：約2週間)

## 出張更新



開催日	南部方面	西部方面
第1水曜日	上郷合同出張所(那賀町)	三好市山城公民館(山城町)
第2水曜日	日知松公民館(長波町)	三好市中央公民館(池田町)
第3水曜日	ポルト幸純(幸純町)	加茂公民館(東みよし町)
第4水曜日	海部自動車学校(海陽町)	三好市中央公民館(池田町)

※ 3水曜日の出張更新はありません。祝日の場合の振替はありません。更新した運転免許証は、後日交付になります。

取扱業務・交付業務

取扱業務	受付時間	準備物
優良運転者	午後1:00～午後2:00	運転免許証・更新はがき 収入証紙 1,000円×2枚 500円×2枚
高齢運転者 【70歳以上で 高齢者講習 受講済みの方】	午後0:00～午後1:00 午後3:00～午後4:30	運転免許証・更新はがき 高齢者講習終了証 収入証紙 1,000円×2枚 500円×1枚
申請取消し(自主返納)	午後0:00～午後4:30	運転免許証
運転経歴証明書申請	午後0:00～午後4:30	証明写真(3cm×2.4cm) 収入証紙 1,000円×1枚 100円×1枚

## 4 大規模災害等への徹底対応

### (1) 南海トラフ地震等自然災害対策の推進

#### ア 南海トラフ地震等への対策の推進

県警察では、東日本大震災や平成28年熊本地震等の教訓を踏まえ、南海トラフ地震や中央構造線・活断層地震等の大規模災害が発生した際、迅速かつ的確に対処できるよう他県警察との合同災害警備訓練や防災関係機関等と連携した防災訓練を行っています。

徳島県総合防災訓練（令和元年9月）、中国四国管区広域緊急援助隊合同訓練（令和2年1月）等に参加し、被災現場における対応能力の向上に努めています。



四国管区広域緊急援助隊災害救助訓練

#### イ 自然災害への対応

県内においても台風10号等の暴風雨により、家屋の浸水、信号機滅灯等の被害が発生したことから、避難誘導や交通規制等の各種災害対策を実施しました。

令和元年10月の台風19号による被害に際し、長野県に広域緊急援助隊を派遣して行方不明者の捜索等の活動に当たりました。

- ★ 県警察では地元住民から災害情報を収集する「災害情報協力員制度（通称「防災ウォッチャー」）」を設け、地域の災害情報収集に努めています。



台風19号被災地での捜索活動

### (2) テロ対策の推進

#### ア 国際テロ対策

国外で邦人が被害者となるテロ事件が発生するなど、我が国でも国際テロの脅威が現実のものとなっています。

県警察は、官民37機関と連携してテロ対策ネットワーク徳島を設立し、テロ未然防止対策を継続するとともに、あらゆる事案を想定した実地的訓練を実施しています。



テロ対策ネットワーク徳島  
総会（R1.10.1開催）



テロリスト制圧訓練  
（R1.12.17実施）

#### イ サイバー攻撃対策

近年、国内外で政府機関等に対するサイバー攻撃が相次いで発生しており、これによるインフラ機能の不全や先端技術情報の窃取等が国民の生活や活動に重大な被害をもたらしています。その手口には、DDoS攻撃や標的型メール攻撃等があります。

県警察では、サイバー攻撃の標的となるおそれのある金融、行政等の重要インフラ事業者との間で「サイバーテロ対策協議会」を構成し、情報セキュリティに関する情報の共有や意見交換、共同対処訓練等、被害の未然防止・拡大防止のための対策に取り組んでいます。

### (3) 機動隊の活動

機動隊は、集団警備力を保持し、有事に即応する常設部隊です。

災害警備活動のほか、水難救助・水中における証拠品の捜索、爆発物処理等、特殊な技能を有する隊員で組織されています。



潜水訓練



ホイスト救助訓練

## 5 組織基盤の徹底強化

### (1) 若手警察職員の早期戦力化への取組

県警察では、若手警察官の早期戦力化と実務能力向上を図るため、ベテラン警察官によるマンツーマン指導や専門的知識・技能の伝承教養、ロールプレイング方式による実戦的な事案対応訓練を実施するとともに、若手職員の自主研鑽活動を組織的に支援する「すだちプロジェクト」を推進しています。



ロールプレイング訓練の様子

### (2) 警察職員の採用

優秀な人材の確保は治安の維持を担う警察にとって、最も重要な課題です。

県警察では、インターンシップや転職者を対象とした説明会の開催や企業等が主催する就職ガイダンスへの参加、幼少期の「警察官への憧れ」を将来の就業意欲に結びつける、仕事体験イベントの開催など、警察の仕事の魅力を幅広い層に発信しています。

また、平成30年度より、結婚や育児等の理由により、やむを得ず退職した警察官を即戦力として採用する「再採用」を導入するなど、人的基盤の強化に努めています。

※ 令和元年度より、徳島県警察『採用ニュース』の配信を開始しました。採用担当者が県警のSNSで最新の採用情報をお届けしていますので、ぜひ、ご覧下さい。

問合せ先：警察本部警務課人事係まで。

### (3) 女性警察官の採用・登用の拡大

県警察では、警察官の質の確保と女性の視点をいかけた警察運営を推進するため、県警察の警察官に占める女性の割合が2022年4月までに10%となることを目標として、女性警察官の採用を進めています。

また、女性警察官にとって働きやすい環境・施設整備を進めるとともに、能力に応じた積極的な登用を推進しています。



### (4) 新任警察官の教育訓練

#### ア 警察学校における教育訓練

新任警察官は警察学校に入校し、警察官として必要な法律知識や各種技能の修得、気力・体力の錬成等の教育訓練を受けています。



授業風景



警備実施訓練

#### イ 警察署における教育訓練

警察学校を卒業した新任警察官は、警察署の交番等に職場実習生として配属され、経験豊富な指導員の下で、パトロール活動等の地域に密着した活動を通じ、実務能力の向上を図っています。

新任警察官の教育訓練体系  
※短期課程…四年生大学卒業者  
長期課程…上記以外の者

警察学校入校

↓ 短期課程 長期課程  
初任科 6か月 10か月  
(警察学校)

↓ 職場実習 5か月 3か月  
(警察署)

↓ 初任補修科 2か月 3か月  
(警察学校)

↓ 実戦訓練 2か月 5か月  
(警察署)

実習修了

# 令和2年4月1日に 警察署を統合しました

阿南警察署と那賀警察署を統合し、阿南警察署を本庁舎、  
那賀警察署を那賀交番として統合署の運用を開始しました

阿南警察署



那賀警察署



管轄区域



≫ 統合により警察官100人規模の県下で4番目に  
大きな体制となり、初動捜査体制が強化されました。

≫ 那賀交番に災害時の活動拠点機能を持たせ、県  
南部地域における災害対処能力を強化しました。

～全国初！！

## 水素で走る燃料電池パトカーのご紹介～

### 運用開始

令和2年4月6日（月）に開催された、春の交通安全運動出発式において、徳島県内のトヨタディーラー4社から全国初となる水素を燃料とした燃料電池パトカーの寄贈を受けました。

### 燃料電池パトカーの概要

- ・車名 MIRAI（トヨタ）
- ・車両性能 走行距離（水素満タン時）約650km
- ・燃料 水素（充填可能量 約5kg）
- ・装備品等 サイレン、赤色灯、外部給電器



### 運用方法及び活動例

燃料電池パトカーは、脱炭素社会の実現に向けた啓発、犯罪の未然防止、交通事故防止などの部門横断的な情報発信活動や災害・停電時の信号機給電等に幅広く活用します。



- 交通安全運動期間中の交通安全パトロール
- 子供・高齢者に向けた部門横断的な情報発信活動
- キャンペーン等での展示
- 災害現場での活用に向けた訓練の実施等

**脱炭素社会へ！**

**安全・安心を誇れる徳島県の実現へ！！**



# 徳島県警察官・警察職員募集

2020年度  
採用試験  
日程

	試験区分	第1次試験	受付期間
警察官	A(男性・女性)	7月12日(日)	5月15日(金)～6月5日(金)
	B(男性・女性)	10月18日(日)	8月6日(木)～8月27日(木)
警察職員	大学卒業程度	6月28日(日)	5月15日(金)～6月2日(火)
	高等学校卒業程度	9月27日(日)	8月6日(木)～8月24日(月)

# JUSTICE HAS AN ENDURING HISTORY

セイギの老舗  
JUSTICE HAS AN ENDURING HISTORY



徳島県警察PR動画  
「セイギの老舗」放映中！

Check →



<https://www.youtube.com/watch?v=80RzGw92yWQ>

# SNSによる 徳島県警察からの情報発信



県警マスコット うずしお君

徳島県警察では、「安全安心を誇れる徳島県の実現」を目指し、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を利用した情報発信をしています。御利用ください。

Facebook

 <https://www.facebook.com/tokushimapolice>



徳島県警察

1月10日 1:10

警察の様々な活動や採用案内などを画像とともに投稿します。



Twitter

 <https://twitter.com/uzushiokun>



徳島県警察

@uzushiokun

犯罪の予防や交通安全に関することなどをつぶやきます。

午前1:10 · 2020年1月10日



いただいたコメントには個別に対応しかねます。

事件事故の通報は、**110番**又は**最寄りの警察**まで御連絡を。







## 徳島県警察シンボルマスケット うずしお君

太陽が警察官の制帽を着用しているもので、太陽は万物に光とエネルギーを供与することから、南国徳島県における公平無私にして強く、明るく、親切な警察を象徴させたものです。

帽章部分にシンボルマークを同調させ、豪快な鳴門のうず潮を配して、警察の果敢な執行力を付加しています。